

事業提案書

整理番号：

団体名

所在地

代表者職氏名

印

1 事業の名称	
2 事業対象地域(市町名)	
3 事業実施期間	平成 年 月 ~ 平成 年 月 (か月間)
4 事業費	[総事業費] 円 [負担金希望額] 円
5 事業の目的及び概要	【目的】(100字程度) 【概要】(300字程度)
6 事業の具体的内容	地域性、継続性、波及効果、発展性等について具体的に記入してください。

※必要に応じて欄を拡大して記載し、様式が複数枚になっても構いません。

※取組の内容が法令に違反することが判明した場合、又は、申請の内容に虚偽があった場合には、直ちに選定を取り消し、支援額の全額返還を求めることがあります。

応募団体概要

団体名	
団体ホームページ	URL
所在地	
担当者名	
電話番号	
FAX番号	
メールアドレス	
事業実績 ※本事業と同様の事業を実施した場合も実績を併せて記入 (過去の事業のパンフレット等があれば添付してください。)	
発足年月日	平成 年 月 日
構成員数(会員数)	
役員 (主たる役員の役職、氏名及び肩書き)	
団体成立の経緯	
団体の目的	
主な活動	
団体の年間予算(平成31年度) ※応募予定額を除く。	(平成 年 月～平成 年 月)
過去の助成実績	
平成31年度の他の助成金 (申請予定を含む。)	

※ 団体の概要書及び事業実績が分かる資料を添付してください。

事業計画書

1 現状における課題認識 (400字程度)	
2 事業の内容 (500字程度)	[事業名] [目標] [成果] [内容] [実施スケジュール] [従事者] [実施場所] [予算]

<p>3 共生・共栄会議に期待する役割及び協働の成果、他の関係者との連携 (400字程度)</p> <p>※ 共生・共栄会議以外の関係者と連携する場合は、連携の内容、連携の理由、合意形成の状況をあわせて記入してください</p>	<p>[共生・共栄会議に期待する役割] 該当するものに○(複数回答可)</p> <p>①企画立案・計画策定への参画 ②資金助成 ③契約関係の構築</p> <p>④イベント等の共催 ⑤活動の場の提供 ⑥情報の提供・交換・共有</p> <p>⑦広報の分担 ⑧後援名義の使用</p> <p>⑨その他()</p> <p>その具体的内容を記入してください。</p> <p>[共生・共栄会議と協働することで期待できる具体的な成果]</p> <p>[事業実施に当たっての連携内容等]</p>
<p>4 事業の実施体制 (400字程度)</p>	<p>①総括責任者</p> <p>②個別事業の責任者</p> <p>③専門性のアピール</p>

<p>5 事業の広報や成果の発信 (200字程度)</p>	
<p>6 負担金終了後の展望等 (ゴールイメージ) (400字程度)</p>	<p>[事業の展望]</p> <p>[団体の活動]</p>

収支計画書

I 収入の部

(単位:円)

科 目	自己資金	共共負担金	その他の補助	計	積 算 内 訳	備 考
会費収入						
事業収入						
寄附金						
共生・共栄会議負担金						
その他の補助金等						
収入合計(A)	0	0	0	0		

II 支出の部(協働事業に係る部分のみ)

(単位:円)

科 目	自己資金	共共負担金	その他の補助	計	積 算 内 訳	備 考
1 人件費	0	0	0	0		
給与						
賃金						
謝金等						
交通費						
2 物件費	0	0	0	0		
賃借料						
光熱水費						
通信運搬費						
印刷製本費						
備品購入費						
消耗品費						
保険料						
3 その他	0	0	0	0		
支出合計(B)						
収支差額(A)-(B)	0	0	0	0		

※1 必要な科目を記入してください。

※2 個々の金額の積算内訳を必ず記載し、合計した結果が「計」欄と一致するようにしてください。

* 支出計画 (単位:円) (単位:円)

区 分	金 額				区 分	金 額
	自己資金	共共負担金	その他の補助	計		
平成31年 4月～平成31年 6月				0	人件費	
平成31年 7月～平成31年 9月				0	物件費	
平成31年10月～平成31年12月				0	その他	
平成32年 1月～平成32年 3月				0	合 計((B)と同額)	0
合 計 ((B)と同額)	0	0	0	0		

※事業実施期間を3か月毎に区分し、支出計画を記入してください。

ただし、事業実施期間が6か月未満の場合は未記入で結構です。